

令和7年度中国地区『官庁Watching』のご案内

独立行政法人造幣局広島支局では、国家公務員を志望される学生の方を対象として、令和7年度中国地区『官庁Watching』を開催します。

開催概要

【日時】

(1) オンライン方式（Microsoft Teams 使用）《定員：30名》

① 第1回：令和8年3月3日（火） 13：30～14：30

(2) 対面方式 《定員：各回10名》

② 第1回：令和8年3月5日（木） 10：00～11：15

③ 第2回：令和8年3月5日（木） 13：30～14：45

④ 第3回：令和8年3月6日（金） 10：00～11：15

⑤ 第4回：令和8年3月6日（金） 13：30～14：45

実施場所：造幣局広島支局庁舎1階大会議室（広島市佐伯区五日市中央6-3-1）

※ 各回開始時刻の5分前までにお集まり下さい。

【内容】

事業案内ビデオの視聴（対面形式のみ）、工場見学（一部の工程・対面形式のみ）、採用後の仕事内容等の説明、質疑応答 等

【予約方法】

令和8年2月6日（金）10時以降に、メールにてお申し込みください。

○ メール宛先：jinji-saiyo▲mint.go.jp

「▲」を「@」に置き換えて送信して下さい。

※ お名前、電話番号、参加希望の回（①～⑤）をご連絡ください。メールを受信後、折り返し、返信メールにて申込み受付の連絡をさせていただきます。

※ 定員に達した場合は予約受付を終了させていただきます。

※ 予約申込後にキャンセルする場合は、必ずキャンセルのご連絡をお願いいたします。

対象試験区分

行政、デジタル・電気・電子、機械、建築、物理、化学

造幣局について

- ・造幣局では、主な業務として、国民生活の基盤となる通常貨幣（1円～500円）や記念貨幣（国家的な事業を記念して発行される貨幣）の製造を行っています。
- ・造幣局は、独立行政法人の中でも行政執行法人として、貨幣の製造という国の関与が不可欠な公的業務を、民間的手法を用いてマネジメントしています。
- ・また、貨幣の製造以外にも、勲章の製造、貨幣セットや金属工芸品等の販売、偽造防止技術等の研究、海外業務といった様々な業務も行っており、一般の官庁とは一味違った面白さや魅力が特徴です。

広島支局について

- ・広島支局では、主に通常貨幣（1円～500円）の製造を行っています。
- ・広島支局は、本局（大阪）及び支局（さいたま、広島）の中で唯一、貨幣の材料となる金属の塊（鋳塊）を作る工程から貨幣の模様付けをして検査を行う工程までの全ての工程を有しており、貨幣製造の基幹工場としての役割を有しています。

こんなアナタにおすすめの職場です

- ・モノづくりや技術力に興味がある
- ・公務員になりたいけど、堅苦しい仕事はちょっと…
- ・民間的な要素を取り入れた仕事をしてみたい
- ・多様な業務を経験してみたい

皆様のご参加を心よりお待ちしております！